

第51回 薬用植物園公開講座と見学会

当日は、167名の方が参加されました。

第1部 公開講座

『薬とサプリメントのい・ろ・は』

東京薬科大学 堀 祐輔 先生

薬やサプリメントが体内に吸収される仕組みや、食べ物が薬の効果におよぼす影響などを、実際の例をあげて説明してくださいました。

堀先生の丁寧で分かりやすい講演と、薬とサプリメントという身近なテーマでもあり、受講生は熱心に話に聴き入り、講演後には多くの質問がありました。



『ショウガ科の薬用植物』

東京薬科大学 三宅 克典 先生



ショウガ科の植物をテーマに、ショウガ属、ウコン属、ハナシュクシャ属など、多種多様なショウガ科植物の効能やその利用法について、一つひとつ体系立てて説明してくださいました。初めて参加された方も多く、三宅先生の講義にも熱が入りました。

第2部 植物園見学

春に開催されました公開講座に続き、今回も晴天に恵まれ、見学会日和となりました。また、多くの見学者で賑わう園内では、ハナミョウガ属植物の葉の香り比べが行われました。見学者の間で香りの好き嫌いが分かれ、とても盛り上がっていました。🌸



次回(第52回薬用植物園公開講座)は、来年6月上旬を予定しています。
詳細は決まり次第、本学のホームページにてお知らせいたします。